

『題材名 樹脂によるペーパーウェイト制作』

高知県立高岡高等学校（前任校 高知県立安芸中・高等学校）
片岡一也

学校紹介・特色

高知県立安芸中・高等学校は高知県東部に位置する中高一貫教育校です。生徒たちは優しく、人懐っこく、いい意味でも悪い意味でも、素直に気持ちを表現できます。学校行事にも積極的であり、ホームマッチでは1か月前から朝練習も行い、文化祭や体育祭も自ら考えて行動するなど、活発な面を見せてくれました。ボランティア活動にも多くの生徒が興味を示し、様々な活動に積極的に参加しています。

対象学年

中学1年生で行っていました。

所要時間

- ①流し込み：1時間
- ②荒削り・形作り：3～4時間
- ③紙やすりによる磨き：2～4時間
- ④コンパウンドによる仕上げ：1～2時間

生徒によって時間は異なります。削りの作業で差がでます。

コンセプト

風景画の授業を終え、版画や工芸の授業へのつなぎとして行っていました。素材への興味を持ってもらいたいと思い設定しました。また、作品に集中して取り組めるようになってほしいという願いもあります。型については紙コップを使用しましたが、時間をかけて取り組める場合は油土で作ることもありました。

準備物

- ①205cc 紙コップ（型として使用・流し込みに使用）
- ②樹脂カラー（赤・青・黄・緑）
- ③樹脂（70人に対し8リットルを準備）
- ④硬化剤 1本
- ⑤ガラス棒（主剤と硬化剤を混ぜるために使用する）
- ⑥アセトン（用具の洗浄などに必要）
- ⑦封入したい物
- ⑧ヤスリ・紙やすり・耐水ペーパー
- ⑨コンパウンド

手順

- ①作品の上部となる部分の流し込み
- ②封入物を入れ、残りの部分の流し込み
中身素材の重さ・材質などにより、数回に分けて行う
- ③着色を行う場合は、硬化剤を主剤に混ぜる前に行う
- ④荒削り・形作りを行う
- ⑤紙やすりによる磨き：2～4時間
- ⑥コンパウンドによる仕上げ：1～2時間

コメント

子どもたちは光るものが大好きです。主剤に対して1～2%の硬化剤を混ぜる作業が化学実験のようでそれもまた楽しいようです。やすりがけの時は、いつまで作業が続くのかと言いだします。励ましながら進めていました。中身が透き通って見え始めた時、完成した時の喜ぶ姿を見るのが毎年楽しみです。

